

導入準備委員会つうしん

洞爺湖町が目指す 15 歳の姿～^{ふるさと}洞爺湖町を愛し 夢に向かって 世界とつながり 挑戦し続ける^{こども}15 歳

～新しい学校づくりに向けた協議が始まりました！～

洞爺湖町では、令和 10 年 4 月の小中一貫教育(義務教育学校)制度の導入を目指し、「虻田・洞爺湖温泉地区」および「洞爺地区」において、それぞれ導入準備委員会を発足しました。

本年 3 月に決定した「洞爺湖町が目指す 15 歳の姿」の実現に向け、『町民総がかり』で新しい教育を形づくる第 1 歩となる第 1 回会議の概要をお知らせいたします。

各地区の第 1 回会議の概要

洞爺地区導入準備委員会 (7/21 開催)
学校形態…小中一貫型小学校・中学校

制服・ジャージの検討

過去の制服変更の経緯(体温調節のしやすさなど)も踏まえつつ、まずは 9 月の会議で原案(たたき台)を示して検討します。また、小学生からの指定ジャージ着用についても広く意見を聞きながら結論を出していく方向性が確認されました。

地域の特色を生かす

- ・施設一体型(虻田・洞爺湖温泉地区)と分離型(洞爺地区)では学校形態が異なります。
- ・全てを統一させるのではなく、町全体の公平性を保ちつつ、ある程度地区の特色を出すことも必要ではないかとの意見もありました。

虻田・洞爺湖温泉地区導入準備委員会 (7/23 開催)
学校形態…施設一体型義務教育学校

新しい「校名案」を公募します！

新しい学校が地域に愛されるよう「全町民」を対象に校名案を募集することが全会一致で決まりました。集まった案を参考に、子どもたちとともに選定します。(公募の詳細については、別途お知らせいたします)

制服や日課表などの検討

- ・町全体の統一感を考慮しつつ、制服・ジャージの在り方は令和 9 年 3 月を目途に意見を集約します。
- ・日課表、学校行事、PTA 組織、部活動などについては、9 月以降の会議で協議を進めます。

今後の主なスケジュール(予定)

令和 8 年 9 月	「校名案」の募集実施 虻田・洞爺湖温泉地区の新設校の校名案を全町民対象に募集します。
令和 8 年 9 月下旬	第 2 回導入準備委員会の開催(各地区) 制服・ジャージの在り方、日課表や学校行事、部活動、PTA 組織などについて、学校などからの原案(たたき台)をもとに協議します。
令和 8 年 12 月	両地区合同会議の開催 制服などの在り方や、新教科(外国語教育)、ふるさと学習、指導内容入れ替えなどの教育課程に関わる検討状況の情報共有を図ります。

皆さんの声をお寄せください！

導入準備委員会では、委員だけで決めるのではなく、保護者や地域の皆様の声を大切にしながら学校づくりを進めていきたいと考えています。

どんな些細な疑問やご意見でも構いません。ぜひ、学校、PTA、保育所、幼稚園の集まりなどで話題にいただき、ご意見をお寄せください！いただいた声は、次回の会議でしっかり深めてまいります。

【問合せ】導入準備委員会事務局(洞爺湖町教育委員会教育推進課)

☎ 74-3009 e-mail ky_gakkou@town.toyako.lg.jp